

令和7年度全国中学校体育大会

第46回全国中学校スケート大会

スピードスケート競技 チームインフォメーション

期日:令和8年1月31日(土)～2月3日(火)

場所:長野市北長池195 長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ)

確認事項

1) 競技運営に関する事項

(1) リンク規格について

決勝競技は400m標準ダブルトラックCタイプを使用する。

(2) 適用競技規則について

第46回全国中学校スケート大会要項、J S Fスピードスケート競技規則に基づく。

(3) 競技日程について

競技日程は原則として変更しない。プログラム「競技日程」を参照。

競技はタイムテーブル通り行い、競技開始時間を早めることはしない。

競技が遅延した場合は通告する。

(4) プログラム中の誤字脱字の訂正について

「プログラム訂正用紙」に記入の上、実施本部に提出する。

(5) 選手の棄権について

「棄権届出書」に必要事項を記入の上、その種目開始までに記録室に提出する。届出用紙は競技本部に用意してあります。

組み合わせ確定後、各種目開始予定時刻2時間前までに棄権者が出た場合は再編成を行います。

(6) 今大会で使用する時計について

メインシステムを自動計時（フォトフィニッシュ）、バックアップシステムをフォトセル、手動計時とする。

フィニッシュタイムの電光掲示はフォトセルの非公式タイムが掲示されます。

(7) 出場選手の招集について

招集は、競技開始10分前を目処に各距離スタート付近で実施。

アナウンスは競技開始5分前・2分前に行います。

腕章は、各競技者が準備をする。（招集所には準備しない）

(8) スケートの脱着位置等について

① トラック内側の指定位置を使用する。

② エッジケース、ドリンクボトル、ジャージ等の氷上及び、保護マット上の放置は禁止とする。

(9) ウォームアップ・公式練習及び氷上アップについて（滑走制限について）

① 1月31日（土）から2月3日（火）の公式練習及びウォームアップは参加選手以外の滑走は認めない。

- ② ウォームアップは、当日出場選手のみ滑走を可能とする。(要項 11 競技日程(1))
- ③ ウォームアップ・公式練習での集団滑走は5名までとする。
- ④ 全面整氷の時は、全員が氷上から上がり、インレーンのブロック設置後から滑走を可とする。
- ⑤ リンク内側への入場は選手のみとする。
- ⑥ リンク内側・会場内2階では、ウォーミングアップ、クーリングダウン等は行わない。
- ⑦ 競技間のウォームアップおよび競技終了後の公式練習は、競技終了10分後から開始とする。選手は競技終了までリンク内に入らないこと。

(10) コーチングエリアについて

- ① コーチングエリアに入れるのは ID カードを所持している監督・コーチ本人のみとする。
- ② コーチのリンク横断は十分に気を付け、リンク内側の待機場所に座り待機する。コーチング終了後、速やかにリンクから上がること。
- ③ 各種目、スケート靴を履いてのみ氷上でのコーチングができる。ただし、各競技者に最大1名がコーチングエリアに入ることを許される。また、競技中(レースが行われている間)コーチはウォームアップレーンでスケーターに同行することを許されない。
- ④ コーチングの際は競技の妨げになるので、無線機・拡声器などの機材は使用禁止。
- ⑤ リンクサイドでの飲食は禁止する。

(11) その他競技上の注意点(失格事項の確認)

- ① インレーンを滑走する競技者は、(可動性のブロックで表示された)カーブの出口と(コーンで表示された)次のカーブの始まりとの間のストレートとして定義された、交差ストレートでアウトレーンに代わるものとする。又アウトレーンを滑走する競技者についてはその逆にするものとする。この規則の違反は、失格に至るものとする。
- ② インレーンとアウトレーンでスタートする競技者は、それぞれの腕章により個別化されるものとする。競技者は、右腕に腕章を着用し、正しいスタートレーンにつく責任がある。この規則の違反は失格をもたらす。(カルテットスタートの場合は、前組のインレーンが白、アウトレーンが赤、後組のインレーンが黄、アウトレーンが青の腕章を着用すること。)
- ③ スタートラインでの整列に間に合わない場合は、DNSとなる可能性がある。警告が与えられた場合、当日全ての競技種目に出場できなくなる。
- ④ 2回目以降に不正スタートした選手は失格となり、レースから除外される。
- ⑤ フィニッシングストレートとカーブにおいては、滑走すべきレーンを守らなければならない。同走者(カルテットを含む)を妨害した場合は失格となる。

- ⑥ カーブでは、内側のラインを横切った場合は、失格の対象となる。
- ⑦ フィニッシュ側ストレートで指定された競技レーン外で、スケートの全部が完全にラインを2回横切った場合は失格の対象になる。
- ⑧ フィニッシングストレートに入るとき、インレーンを維持できずにアウトレーンに出た場合は、速やかに滑走すべきレーンに戻らなければならない。
- ⑨ クロッシングストレートにおいては、インレーンからアウトレーンに交差しているスケーターはアウトレーンからインレーンに交差しているスケーターを妨害してはならない。これはカルテットスタートの競技においても適用する。
- ⑩ 前の選手を追い越す場合は、追い越す選手に衝突の責任がある。
- ⑪ 一度「追いつかれた選手」が「追いついた選手」を抜き返すことはできるが、10mの距離を確保できない選手は失格の対象となる。また、追いついた選手であっても、抜き返された場合は10mの距離を確保しなければならない。
- ⑫ 他の選手のペースメーカーと判断される行為は失格の対象となる。ウォームアップレーンでの滑走にも注意すること。
- ⑬ フィニッシングライン上で、故意にスケートを蹴り出すこと（その結果スケートは完全に氷と接しなくなる）、また、フィニッシングラインを越えて体を投げ出す行為は禁じられ、失格に至ることになる。
- ⑭ 競技会中に競技レーン、又はウォームアップレーンで滑走する間、スケーターはかかる音楽を再生する装置、又は他の音楽装置も着用することは許されない。
- ⑮ スポーツマンシップに反する行為を行った選手・監督・コーチに、イエローカードまたはレッドカードを提示する場合がある。

(12) 速報・公式記録について

- ① 速報について、各都道府県の配布を行わない。セイコースポーツリンクあるいは全中スケート公式ホームページを参照すること。また、リザルトの掲示を会場内北側1F・2F、南側2Fで行う。
- ② 各競技の公式記録は大会ホームページにも順次掲載する。

(13) ユニフォーム等の規制について

(公財)日本スケート連盟「連盟公式競技会での競技者に着用が許されるスケート用品・用具の商業マークについての規定」に規定されたもの以外は禁止とする。

2) 会場・駐車場に関する事項

- (1) 会場では係員の指示や注意に必ず従ってください。
また、爽やかにあいさつを交すなど中学生の大会にふさわしい環境づくりにご協力ください。
- (2) 開場時間・入口について
 - ① 大会期間中、駐車場の開門は選手開場時間の30分前とします。

② 監督・コーチ・選手の入場は、エムウェーブ北側の東寄り入口をご利用ください。

(3) 入場規制

① 案内看板・立ち入り禁止看板のサインに従ってください。

1階にはIDカード所持者のみ入場可能。

② IDカードの貸し借りは厳禁とし、再発行も不可とします。

③ リンクサイドでの応援は禁止です。例年、東側コーナーでの応援が目立ちますが、応援は2階の観客席でお願いします。

(4) 椅子等の持ち込み、場所取りの規制

1階のコーチエリア・談話室・通路等に机・椅子等の私物は持ち込まないこと。

また、場所取りも禁止とする。コーチエリアの椅子等も動かさず、譲り合って使うこと。

(5) 館内での無線機の使用は禁止とする。

(6) 固定自転車は、選手出入り口ホール南側に自主管理で設置し使用すること。

(7) 館内は禁煙のため、喫煙は指定場所（北側2階、南側1階）を使用すること。

(8) 選手控え室について

① 選手控え室は割り当てられた部屋を使用すること。ただし更衣のみの使用とする。

② 貴重品の管理も含め、学校・クラブごと責任を持って管理してください。紛失等について実行委員会、会場管理者、競技団体は責任を負わない。

③ 控え室等を故意に破損した場合は修理費用等を請求する場合がある。

(9) 2階観客席の使用について

荷物は選手更衣室ではなく、自席（2階観客席）で管理するようにお願いします。

(10) ごみは、各自、毎日持ち帰ること。斡旋弁当の空き箱は、午後3時まで配付場所にて回収します。

(11) 新型コロナウイルス、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染症にご注意ください。

また、感染者が発生した場合は「医事救護要項」（大会ホームページ掲載）に基づき対応してください。

3) 表彰式・最優秀選手の表彰について

(1) 表彰式について

各種目終了後1位から3位までの選手に賞状・メダルの授与、4位から8位までの選手に賞状の授与を行う。表彰対象選手(各種目8位まで)はご参加ください。

(2) 閉会式・最優秀選手の表彰について

大会最終日、準備が整い次第、最優秀選手の表彰をリンク中央で行います。事前に連絡があった選手、男女各1名は放送案内に従い、速やかに集合をお願いします。

4) 会場運営等について

(1) I Dカードについて

- ① 場内はI Dカードによる入場規制を行っております。規制エリアに入る際は、必ずI Dカードを携行してください
- ② 大会終了後のI Dカードの返却は不要です。

(2) 健康観察について

監督又は引率者等は、参加選手にうがい、手洗い、マスク着用などによる新型コロナウイルス・インフルエンザ・ノロウイルス等の予防に努めるよう指導するとともに、健康観察を行ってください。

(3) アンケートへの回答について

選手を対象としたアンケートをお配りしております。選手・監督・コーチ入口にアンケート回収箱を設置しますので、投函してください。ご協力をお願いします。

5) その他

来年度の全中競技部細則が変更となる可能性があるので、確実に各都道府県中体HP等でご確認頂き、来年度のスケート連盟登録を行ってください。